

# Topics



3月3日、剣淵町保育所において、ひな祭りが開催されました。

この日は、お遊戯室にひな人形が飾られ、ひな祭りが題材となっている紙芝居や、歌などで節句をお祝いしました。

また、この日の給食は、お赤飯やうぐいす餅が特別メニューとなっており、子どもたちは日本の伝統文化に触れる一日となりました。



3月5日、応接室において、旭川市の新谷建設株式会社（代表取締役社長新谷龍一郎）に対し、感謝状の贈呈が行われました。

地域社会貢献活動の一環として、剣淵町保育所の排雪作業を行っていただき、公共施設の景観美化に多大な貢献をされたもので、早坂町長は、ご奉仕に対する感謝の意を述べました。



お別れセレモニー参加者での記念撮影

3月12日、北剣淵駅・東六線駅において、町民を対象とした廃止駅のお別れセレモニーが行われました。このイベントでは、町民14名が参加し、東六線駅（14時59分発）から北剣淵駅まで列車に乗車し、廃止駅の別れを惜しみました。

また、両駅では、宗谷本線を題材とした堀川真さんの絵本や、地域おこし協力隊の本田さんが作成したポストカードなども販売され、参加者には記念品として参加証明書と記念缶バッジがプレゼントされました。



参加者記念品と本田さん作成のポストカード



3月12日、絵本の館において、(株)NIIPPO道北統括事業所から、絵本16冊と児童書籍23冊が寄贈されました。

(株)NIIPPOでは、健康づくり事業で事業所ごとに運動歩数を競い、その賞品を社会貢献活動として寄贈する活動を行っています。

このたび、道北統括事業所が優勝し、絵本の館に寄贈する運びとなりました。



3月16日、応接室において、北星信用金庫から剣淵小学校新入学児童10名に対し、ランドセルカバー15枚が寄贈されました。

このランドセルカバーは、ドライバーからも目立ちやすいデザインとなっており、児童が安全に登下校できるようにという思いから毎年寄贈いただいております。